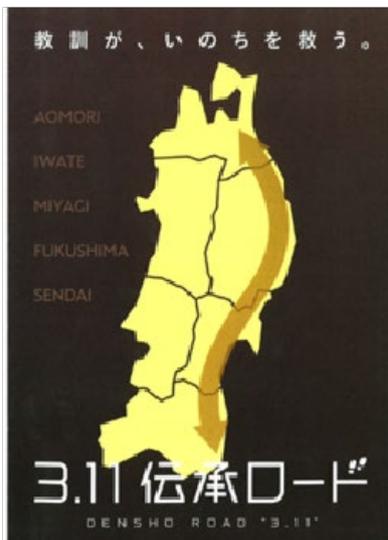


### 3.11 伝承ロードアドバイザー委員会が開催されました（2020/2/17）

テーマ：災害伝承  
場所：ハーネル仙台（宮城県仙台市）

2月17日（月），「3.11伝承ロードアドバイザー委員会」が開催されました。「3.11伝承ロード」とは，東日本大震災の教訓を学ぶため，震災伝承施設のネットワークを活用して，防災に関する様々な取り組みや事業を行う活動です。「震災伝承ネットワーク協議会（<http://www.thr.mlit.go.jp/sinsaidensyou/>）」が「震災伝承施設」として登録し，マップや案内標識の整備などによりネットワーク化を図っています。本委員会は，同事業に関する様々な助言を行う委員会であり，政府（東北地方整備局，東北運輸局），地方自治体（青森県，岩手県，宮城県，福島県，仙台市），旅行業界団体（東北観光推進機構，日本旅行業協会），学識（東北大学災害科学国際研究所），事務職（3.11伝承ロード推進機構，<http://www.311densyo.or.jp/>）からなる組織です。当研究所からは，佐藤翔輔准教授（人間・社会対応研究部門）が参画し，また，同日，委員長に就任しました。第1回の委員会から活発な議論がなされ，今後の活動の方向性や意義を検討する上で有意義な会合になりました。今後も，東日本大震災の伝承を促進するために，様々な活動を支援して参ります。



3.11 伝承ロードリーフレット



第1回委員会の様子

文責：佐藤翔輔（人間・社会対応研究部門）